

モバイルデータ通信(有料)

SIMカードを装着すると自動的にAPNが入ります。定額料金でモバイルデータ通信を便利にご利用ください。

[設定]→[モバイルデータ通信]→[モバイルデータ通信]をオンにして接続。

※上記の作業で接続できない場合は、
[設定]→[モバイルデータ通信]→[通信のオプション]→[モバイルデータ通信ネットワーク]からAPNを削除、または[設定]→[一般のプロファイル]より既に入っているAPNを削除。その後、電源を完全に落として入れ直す。

WIFIをオフ、モバイルデータ通信を一度オフにして再度オンにする。

上記の操作をしてもつながらない場合は、サポートページのトラブル対処法をご参照ください。

名前: **sb**
APN: **plus.4g**
ユーザー名: **plus**
パスワード: **4g**
MCC: **440**
MNC: **20**
※上記以外の項目はそのままAPNを「保存/Save」します

まだ使えません

ご注意)このSIMカードは、まだ使えません。下記リンクからオンライン開通申請のお申込を行ってください(初回のみ)

 <http://myaccount.hanacell.com>

日本時間8:00~22:00は、開通申請から数分以内に回線が開通します。時間外に申請した場合は、翌朝の開通となります。混雑時には延期することがありますのでご了承ください。開通完了はメールにてお知らせします。

オンライン開通申請をされる際、携帯電話番号とSIMシリアルナンバーの情報がが必要です。



携帯電話番号: **070・080・090**

から始まる携帯電話番号をご利用いただけます

→ (例) 070-1234-5678

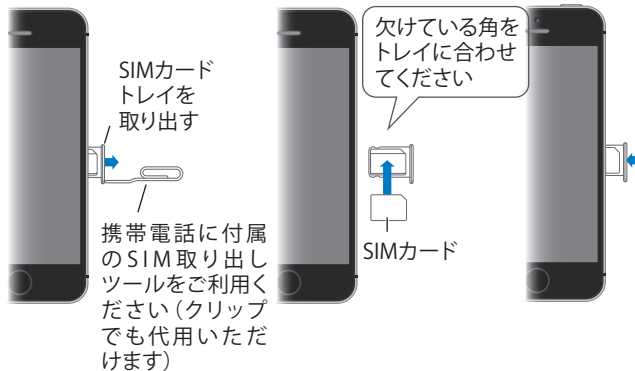
SIMシリアルナンバー:

8981から始まる番号

→ (例) K8981200012345678901

SIM PINコード 9999

SIMカードを挿入する



→ SIMカードのサイズについて

ジャパンSIMカードはナノサイズにて提供しております。マイクロ、標準(ミニ)サイズ対応の携帯電話機をご利用の場合、SIMアダプターをご用意いただき、SIMカードに取り付けてからご利用ください。



iPhoneは電話機の仕様上、モバイルデータ通信をオフに設定しても、完全にデータ通信を遮断することができません。そのため、データを利用したつもりがなくても、定額のデータ通信料金がかかる場合があります。

指定APN以外を利用された場合、従量課金となり高額になりますので、ご注意ください

携帯電話機の3G電波の設定

ご利用の電話機が日本用の3G周波数に対応していないと、日本で電波を拾いません。3Gを有効にする設定は、

[設定]→[一般]→[モバイルデータ通信]→[3Gをオンにする]をオンに

※ iPhone LTE対応機種のみ4G/LTEをオンに

※ ジャパンSIMカードは日本以外では圏外となります

電話をかける

国内電話をかける>電話番号を市外局番から入力

例) 日本の番号(03-4550-1525)にかける

03 4550 1525

通話料24%でかけられる**0063**発信

0063 03 4550 1525

国際電話をかける> **0063** の後に、**国番号**、**市外局番の最初の「0(ゼロ)」**を省いた相手先電話の順に入力

例) ハナセルUS (888-634-8226) にかける

0063 1 888 634 8226 ※[1]は米国の国番号

※日本の緊急通報は、**警察110**、**消防・救急119** (無料)

テキスト(SMS)を送る

→ 日本国内の携帯電話宛にSMSを送る

宛先に次のように**相手先電話番号**を入力し送信

例) 日本の番号(090-6666-5555)にSMS送信

090 6666 5555

→ 海外にSMSを送る

[+]**国番号**、**市外局番の最初の「0(ゼロ)」**を省いた**相手先電話番号**の順に入力

※[+]の表示方法は携帯電話機によって異なります

例) アメリカの番号(646-123-4567)にSMSを送信

+ 1 646 123 4567 ※[1]は米国の国番号

日本語対応機種なら、日本語でやり取りができます

※回線会社より料金、サービス内容等を記載したSMSが届く場合がありますが、当サービスとは一切関係ありません

(参考) 電話をかけてもらう

→ 日本国内から電話をかけてもらう

携帯番号を、そのままダイヤルしていただきます

→ 日本“以外”の国から電話をかけてもらう

各国の**国際電話発信番号**の後に、**日本の国番号**、**最初の「0(ゼロ)」**を省いた**電話番号**をダイヤル

例) アメリカからジャパンSIMカード
(080-6018-5555)にかけてもらう

011 81 80 6018 5555

留守番電話

1件3分の伝言を、最大20件48時間保存されます

→ 携帯電話からメッセージを聞く

① [1416]をダイヤル(有料)

② [1]でメッセージを再生、[7]で削除、[9]で保存

→ 留守番電話をオフ・オンにする

① [1406]をダイヤル(無料)

② アナウンスの後に、オフなら[400#]を、オンなら

[431#]を押す

PINコードとPUKコードについて

【SIM PINコード】 SIMカードに設定されている暗証番号。PINコードをオンに設定すると、電源を入れるたびにPINコードの入力が必要になります。紛失・盗難に備えて、コードを変更しPINコードをオンに設定することをおすすめします。設定方法は、ご利用の携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。

【PUKコード】 PINコードを3回誤って入力すると、PINロックがかかり、SIMカードが利用できなくなります(画面上に「SIM card blocked」または「PIN blocked」と表示)。PINロックの解除に必要な暗証番号がPUKコードです。PUKコードを10回誤って入力するとSIMカードが無効となり、新しいSIMカードが必要になります。(画面上に「SIM card rejected」または「PUK blocked」と表示)

PUKコードが必要となりましたら、直ぐにカスタマーサポート(info@hanacell.com)までご連絡ください

トラブルシューティング

→ 電波が入らない

- ・ 開通申請(アクティベーション)はしていますか
- ・ 携帯電話の電源をオフにし、再びオンに
- ・ 場所を移動し、電源を入れ直す
- ・ 機内モードがオンになっていないか確認
- ・ ソフトバンクのネットワークに手動で接続する
[設定]→[キャリア]→[自動]をオフ→ソフトバンクを選択

→ モバイルデータ通信ができない

- ・ 電波が入っているかご確認ください
- ・ [モバイルデータ通信]がオンになっているか確認する
- ・ APNを確認(「モバイルデータ通信(有料)」を参照
APNを削除し、電源を入れなおす

→ SMSが使えない(詳細はサポートサイトをご覧ください)

- ・ 送信先の番号を確認
- ※キャリアメール宛や0063をつけた番号には送れません
- ・ メッセージセンター番号「+819066519300」が保存されているか確認
- iPhoneの場合はiMessageのみの設定になっていないか確認

※iMessageのみで送信の設定ではSMSが送れません

※トラブルシューティングの詳細はサポートサイトをご覧ください

マイハナセル・お客さまサポート

明細書、トラブル対策法などの参照は、マイハナセルへ

<http://www.hanacell.com/support>

Eメール

support@hanacell.com

米国フリーダイヤル

1-888-634-8226

ニューヨーク時間 9:00~17:00(月~木) 9:00~16:00(金)
カリフォルニア時間 6:00~14:00(月~木) 6:00~13:00(金)

日本からお問い合わせ

日本国内の番号はございません

日本国内からハナセルの米国フリーダイヤルにかけられます。ハナセルSIMからかける場合は無料、その他の回線からはアメリカまでの国際電話料金が掛かります。営業時間外は、Eメールでお問い合わせいただければ、なるべく早くご返信いたします

盗難・紛失による回線の一時停止・再開

営業時間外でも、直ちに1-888-634-8226におかけください。音声ガイダンスに従いお名前、携帯電話番号をお残しください